

東地申
第08号

「2025年3月ダイヤ改正等について」の申し入れ

【区所別・埼京運輸区】団体交渉を実施(その5)

その4の続き

③

(組)旧池袋車掌区、寝室のエアコンは夏は冷えない。冬は温まらないのが現状。

(会)現状では変える考えはないが、社員が快適に仕事をしやすい環境を作るのは否定するものではない。

④

(組)居流しの行路は私服から制服に着替え、大崎運輸区に泊まりに行く。1室寝室が空いていれば使用させるべきではないか。首都圏本部で妨げるものではないか。

(会)妨げるものではない。

(組)使用させないのは区所の判断か。

(会)居流し行路が複数になると、どの行路が寝室を使うかなど問題がある。問題を解決すれば使用しないとはならない。

⑤

(組)何故ウォシュレットトイレを設置しないのか？

(会)電源がハードルになる。諸々クリアする条件がある。

(組)乗務員、内勤者の使う側の意見を取り入れ働きやすい職場環境を作って頂きたい。

(会)今後も使用する社員の声を取り入れて進めていきたい。確認

【乗務】

9. 平日1661Sが混雑していることから前列車(1653K、4536Y)との運転間隔調整や、後続4834Yと順序変更を実施し、混雑緩和を図ること。

回答:列車ダイヤは、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して設定している。なお、引き続き状況は把握していく考えである。

(組)4536Yから1661Sまで列車間隔が12分空いて混雑している認識はあるか？

(会)1661Sの混雑は把握している。1653Kから1661Sまで17分間隔がある。運転順序、運転間隔等の調整は検討していく。1661Sは新木場始発で折返し5分、新木場で発車を上げる事は簡単に出来ない状況。1653Kは大崎の発車を落としたいが、直ぐ相鉄線直通の列車が大崎に入ってくる。各鉄道会社への波及が大きいのは事実。新宿まで30秒でも上げたいのも事実。現状では困難な状況。

(組)4834Yを前後させることは？

(会)142Mが後ろに来ている。色々と波及があり厳しい。

《議論内容》

混雑緩和を図りたいことは認識一致。引き続き状況を把握していく。

10. 休日1683Fが混雑していることから、前後列車の間隔調整または、E233系での運用に変更すること。

回答:列車ダイヤは、お客さまのご利用状況や車両運用、設備条件等を考慮して設定している。

(組)1683Fも大崎到着場面で遅れてきている。また混雑状況を把握しているか？

(会)1683Fの混雑は把握しているが、1683FをE233系に運用を変更すると、17時以降、70000形の運用になり、そちらが混雑してしまうので、現行の運用で考えている。

《確認事項》

1683Fの混雑解消に向けて認識は一致している。

その6へ